

< HP 掲載用 >

令和4年8月3日

平野中だより

< 学校教育目標 > ともに学び 挑み 夢を語る生徒

蓮田市立平野中学校 TEL048-766-9003

ホームページ <http://hiranojhs.o.oo7.jp>

Eメール j-hirano.hasuda@nifty.com 心のホット相談室TEL&FAX 766-9393



「^{おし}教えありて ^{るい}類なし」

蓮田市立平野中学校
校長

8月・葉月となり、夏休みが約2週間が過ぎました。「生まれれば終わってしまう夏休み」です。残された時間を有意義に過ごしてください。

また、新型コロナウイルス感染症第7波の勢いはものすごいです。感染対策も「どうすればいいの?」という気持ちになりがちですが、今までのとおり、**マスク**、**手洗い**、**うがい**そして、可能な限り、人の集まる場所などは避け、自分自身で対策を取ることに努めてください。

さて、タイトルに示した「**教えありて 類なし**」これは、孔子のことばです。これは、「何を学んだかによって、人はよくも悪くもなる。生まれつきの差なんてない。」ということです。「学ぶことによって、人は誰でも進歩する」ということです。

もちろん人によって、得意なことと、不得意なことがあるし、覚えるのが早い人、おそい人もいます。

でも、できないことを「生まれつきだから仕方ない。」なんて言っていたら、そこで話はおわりです。進歩はしないし、ふてくされた気持ちだけが残ってしまいます。学ぶといっても、大切なのは学校の勉強だけじゃない。毎日の生活の中、家の人や友だちとのやり取りの中、そして、ひとりだけの静かな時間の中にも学びがあるのです。学び続けるかぎり「昨日よりも今日」「今日よりも明日」というように、成長していくことができるのです。

NHKのチョコちゃんが言っています。

「学んで成長するチャンスは、みんなにあるってことね!」と。

最後に・・・8月は「見通して 備える月 そして次のステップへ」という月にしてください。部活動においては、これまでの活動を振り返り、次の活動、ステップに進むには「どのようにすべきか」を仲間と話し合い、あらたな目標に向かって着実に進んでください。

自分自身のことは、2学期からどのように生活していくかの計画を立ててください。そして、夏休みだからこそできることにも、チャレンジしてみてください。9月1日元気に、みなさんが登校することを楽しみにしています。

♪ 今月の歌

海

一 松原遠く消ゆるところ

白帆しらほの影は浮かぶ

干網ほしあみ 浜に高くして

かもめは低く波に飛ぶ

見よ昼の海

見よ夜の海

二 島山しまやまに著しるきあたり

漁火いさりび 光り淡し

寄る波なみ 岸に緩くして

浦風うらかぜ 軽く沙吹く

見よ夜の海

文部省唱歌

【歌詞の解釈】

1913年(大正二年)5月刊行の「尋常小学唱歌」第五学年用に掲載されました。「闇に著(しる)き」とは、夜の暗い闇の中でも形がはっきりと分かる様子を意味しています。また「いさご」とは、ごく細かい石、砂を意味し、砂子とも表記されます。